



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月31日

上場会社名 南海電気鉄道株式会社
コード番号 9044 URL <http://www.nankai.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠北 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大塚 貴裕

TEL 06-6644-7145

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

2018年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	112,724	4.1	17,225	2.6	15,433	4.7	12,283	21.2
2018年3月期第2四半期	108,243	△1.8	16,783	△5.1	14,738	△3.2	10,132	5.4

(注)包括利益 2019年3月期第2四半期 13,130百万円 (24.9%) 2018年3月期第2四半期 10,508百万円 (6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	108.37	—
2018年3月期第2四半期	89.38	—

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	913,863	244,254	25.5
2018年3月期	902,045	232,835	24.6

(参考)自己資本 2019年3月期第2四半期 232,955百万円 2018年3月期 221,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	3.00	—	15.00	—
2019年3月期	—	15.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当金は30円となります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	229,200	0.6	31,500	△7.3	27,500	△7.5	20,000	35.9	176.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	113,402,446 株	2018年3月期	113,402,446 株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	57,779 株	2018年3月期	54,974 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	113,346,072 株	2018年3月期2Q	113,359,125 株

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しています。
- ・四半期決算説明会につきましては、2018年11月20日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。また、この説明会で配布する資料につきましては、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
四半期決算補足説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、運輸業で台風等の影響による減収があったものの、不動産業でマンション販売や建設業で完成工事高が増加したこと等により、営業収益は1,127億24百万円（前年同期比4.1%増）となり、営業利益は172億25百万円（前年同期比2.6%増）、経常利益は154億33百万円（前年同期比4.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の回収可能性の見直しによる法人税等の減少もあり、122億83百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<運輸業>

運輸業は、鉄道事業において台風等の影響により、営業収益は502億74百万円（前年同期比0.4%減）となり、営業利益は燃料費等の増加により、79億53百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

<不動産業>

不動産業は、不動産販売業においてマンション販売が増加したこと等により、営業収益は188億79百万円（前年同期比24.0%増）となり、営業利益は57億77百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

<流通業>

流通業の営業収益は、駅ビジネス事業においてekimo事業のテナントとの契約形態変更による減収等により、167億77百万円（前年同期比5.9%減）となりましたが、ショッピングセンターの経営における増収により、営業利益は20億48百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

<レジャー・サービス業>

レジャー・サービス業は、ホテル・旅館業において「ホテル中の島」リニューアルに伴う一部休業の影響等により、営業収益は181億41百万円（前年同期比2.6%減）となり、営業利益は5億15百万円（前年同期比48.3%減）となりました。

<建設業>

建設業の営業収益は、完成工事高の増加等により、212億57百万円（前年同期比8.0%増）となり、営業利益は10億40百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業の営業収益は8億円（前年同期比10.6%減）となり、営業損失は96百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産の部では、なんばスカイオ建設工事等の進捗による有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ118億17百万円増加の9,138億63百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少等があったものの、投資額の増加による有利子負債の増加により、前連結会計年度末に比べ3億98百万円増加の6,696億9百万円となりました。

純資産の部では、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加等により、前連結会計年度末に比べ114億18百万円増加の2,442億54百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末比で0.9ポイント上昇し、25.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増減による収入が増加したものの、売上債権の増減による収入の減少や仕入債務の増減による支出が増加したこと等により、前第2四半期連結累計期間に比べ39億10百万円収入が減少し、120億51百万円の流入となりました。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、工事負担金等受入による収入が増加したこと等により、前第2四半期連結累計期間に比べ4億46百万円支出が減少し、154億78百万円の流出となりました。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、コマース・ペーパーによる収入が減少したものの、借入金の返済や社債の償還による支出が減少したこと等により、前第2四半期連結累計期間に比べ23億19百万円支出が減少し、10億76百万円の流入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ23億50百万円減少し、173億70百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績等を踏まえ前回発表時(2018年4月27日)の予想数値を変更いたしました。

運輸業では、空港線の直近の利用状況は前年の水準まで回復してきているものの、第2四半期までの影響もあり、減収を見込むほか、不動産業での減収等もあり、営業収益は前回予想より30億円(1.3%)の減収、営業利益については5億円(1.6%)、経常利益については1億円(0.4%)、親会社株主に帰属する当期純利益については7億円(3.4%)の減益を見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2019年3月期の連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 232,200	百万円 32,000	百万円 27,600	百万円 20,700
今回発表予想(B)	229,200	31,500	27,500	20,000
増減額(B-A)	△3,000	△500	△100	△700
増減率(%)	△1.3	△1.6	△0.4	△3.4
(ご参考) 前期実績(2018年3月期)	227,874	33,971	29,733	14,719

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,723	18,272
受取手形及び売掛金	17,305	20,236
商品及び製品	24,682	21,910
仕掛品	1,019	746
原材料及び貯蔵品	2,770	2,885
その他	11,095	11,812
貸倒引当金	△69	△80
流動資産合計	77,527	75,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	335,345	333,498
土地	354,458	357,061
建設仮勘定	56,422	69,546
その他 (純額)	30,468	30,332
有形固定資産合計	776,694	790,439
無形固定資産	9,140	8,556
投資その他の資産		
投資有価証券	28,473	28,835
退職給付に係る資産	80	74
その他	11,558	11,629
貸倒引当金	△1,429	△1,455
投資その他の資産合計	38,683	39,084
固定資産合計	824,518	838,080
資産合計	902,045	913,863

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,332	17,984
短期借入金	93,263	89,131
1年以内償還社債	—	10,000
未払法人税等	6,488	4,713
賞与引当金	2,644	3,022
その他	68,537	68,310
流動負債合計	191,266	193,161
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	276,637	276,908
退職給付に係る負債	16,368	16,735
その他	94,937	92,804
固定負債合計	477,944	476,448
負債合計	669,210	669,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,105	28,105
利益剰余金	81,593	92,178
自己株式	△146	△154
株主資本合計	182,535	193,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,638	8,788
繰延ヘッジ損益	—	0
土地再評価差額金	31,037	31,035
退職給付に係る調整累計額	△354	19
その他の包括利益累計額合計	39,320	39,842
非支配株主持分	10,978	11,298
純資産合計	232,835	244,254
負債純資産合計	902,045	913,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業収益	108,243	112,724
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	87,702	91,783
販売費及び一般管理費	3,757	3,715
営業費合計	91,459	95,498
営業利益	16,783	17,225
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	455	604
雑収入	254	222
営業外収益合計	726	840
営業外費用		
支払利息	2,537	2,284
雑支出	233	347
営業外費用合計	2,770	2,631
経常利益	14,738	15,433
特別利益		
工事負担金等受入額	442	18
投資有価証券売却益	446	—
その他	28	3
特別利益合計	917	22
特別損失		
固定資産除却損	196	101
工事負担金等圧縮額	417	15
完成工事補償引当金繰入額	240	—
その他	0	45
特別損失合計	854	162
税金等調整前四半期純利益	14,802	15,293
法人税、住民税及び事業税	5,065	5,273
法人税等調整額	△599	△2,584
法人税等合計	4,465	2,689
四半期純利益	10,336	12,604
非支配株主に帰属する四半期純利益	203	320
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,132	12,283

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	10,336	12,604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	153
繰延ヘッジ損益	—	0
退職給付に係る調整額	253	372
その他の包括利益合計	172	526
四半期包括利益	10,508	13,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,298	12,807
非支配株主に係る四半期包括利益	210	322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,802	15,293
減価償却費	13,195	13,087
工事負担金等圧縮額	417	15
支払利息	2,537	2,284
工事負担金等受入額	△442	△18
売上債権の増減額 (△は増加)	690	△2,370
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,340	△9,090
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,329	2,890
その他	1,130	△1,333
小計	22,660	20,757
利息及び配当金の受取額	473	617
利息の支払額	△2,604	△2,315
法人税等の支払額	△4,568	△7,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,961	12,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△22,862	△23,178
工事負担金等受入による収入	5,127	7,877
その他	1,809	△177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,924	△15,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,997	△8,753
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	10,000	△3,000
長期借入れによる収入	8,210	18,070
長期借入金の返済による支出	△22,398	△13,178
社債の発行による収入	9,921	9,911
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△1,695	△1,695
その他	△277	△278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,242	1,076
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,206	△2,350
現金及び現金同等物の期首残高	18,342	19,721
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,136	17,370

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	49,794	14,298	17,500	13,170	13,256	222	108,243	—	108,243
セグメント間の内部営業収益又は振替高	672	929	323	5,447	6,423	672	14,467	△14,467	—
計	50,467	15,227	17,823	18,617	19,679	895	122,710	△14,467	108,243
セグメント利益	8,152	5,059	1,920	997	816	32	16,978	△195	16,783

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	49,592	18,365	16,471	12,628	15,619	46	112,724	—	112,724
セグメント間の内部営業収益又は振替高	682	514	305	5,512	5,638	753	13,406	△13,406	—
計	50,274	18,879	16,777	18,141	21,257	800	126,130	△13,406	112,724
セグメント利益又は損失(△)	7,953	5,777	2,048	515	1,040	△96	17,237	△12	17,225

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

四半期決算補足説明資料

1. セグメント情報 (連結)

(実績)

	営業収益				セグメント利益 (営業利益)			
	2017年 9月期 (実績)	2018年 9月期 (実績)	比較増減	増減率	2017年 9月期 (実績)	2018年 9月期 (実績)	比較増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
運 輸 業	50,467	50,274	△192	△0.4	8,152	7,953	△199	△2.4
鉄 道 事 業	34,645	34,370	△275	△0.8	6,597	6,637	40	0.6
バ ス 事 業	13,010	13,087	77	0.6	1,342	1,051	△290	△21.6
そ の 他 の 運 輸 業	5,755	6,040	284	4.9	241	290	48	19.9
調 整 額	△2,944	△3,223	—	—	△28	△26	—	—
不 動 産 業	15,227	18,879	3,651	24.0	5,059	5,777	718	14.2
不 動 産 賃 貸 業	12,740	12,980	240	1.9	5,416	5,378	△37	△0.7
不 動 産 販 売 業	2,708	6,377	3,669	135.5	△197	561	758	—
調 整 額	△221	△479	—	—	△159	△162	—	—
流 通 業	17,823	16,777	△1,046	△5.9	1,920	2,048	128	6.7
ショッピングセンターの経営	7,462	7,527	64	0.9	1,324	1,398	73	5.6
駅ビジネス事業	10,980	9,754	△1,226	△11.2	600	630	30	5.1
そ の 他 の 流 通 業	892	835	△57	△6.5	△4	19	24	—
調 整 額	△1,512	△1,339	—	—	0	0	—	—
レジャー・サービス業	18,617	18,141	△476	△2.6	997	515	△482	△48.3
ビル管理メンテナンス業	10,934	11,131	196	1.8	392	300	△91	△23.4
その他のレジャー・サービス業	8,731	8,108	△622	△7.1	661	271	△390	△59.0
調 整 額	△1,048	△1,097	—	—	△57	△57	—	—
建 設 業	19,679	21,257	1,578	8.0	816	1,040	223	27.3
そ の 他 の 事 業	895	800	△95	△10.6	32	△96	△129	—
合 計	122,710	126,130	3,419	2.8	16,978	17,237	259	1.5
調 整 額	△14,467	△13,406	—	—	△195	△12	—	—
四半期連結損益計算書計上額	108,243	112,724	4,481	4.1	16,783	17,225	442	2.6

(予想)

	営業収益				セグメント利益 (営業利益)			
	2018年 3月期 (実績)	2019年 3月期 (予想)	比較増減	増減率	2018年 3月期 (実績)	2019年 3月期 (予想)	比較増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
運 輸 業	100,889	101,500	610	0.6	15,004	13,500	△1,504	△10.0
鉄 道 事 業	68,502	68,500	△2	△0.0	11,705	10,500	△1,205	△10.3
バ ス 事 業	26,621	27,300	678	2.5	2,773	2,500	△273	△9.9
そ の 他 の 運 輸 業	12,359	12,800	440	3.6	602	500	△102	△17.0
調 整 額	△6,594	△7,100	—	—	△77	0	—	—
不 動 産 業	41,248	37,600	△3,648	△8.8	11,347	10,400	△947	△8.4
不 動 産 賃 貸 業	25,649	27,400	1,750	6.8	10,858	10,500	△358	△3.3
不 動 産 販 売 業	16,112	10,900	△5,212	△32.4	776	200	△576	△74.2
調 整 額	△513	△700	—	—	△286	△300	—	—
流 通 業	35,608	33,700	△1,908	△5.4	4,011	3,800	△211	△5.3
ショッピングセンターの経営	15,200	15,200	△0	△0.0	2,801	2,600	△201	△7.2
駅ビジネス事業	21,750	19,600	△2,150	△9.9	1,200	1,200	△0	△0.1
そ の 他 の 流 通 業	1,814	1,700	△114	△6.3	8	0	△8	△100.0
調 整 額	△3,156	△2,800	—	—	0	0	—	—
レジャー・サービス業	39,362	40,200	837	2.1	1,847	1,700	△147	△8.0
ビル管理メンテナンス業	24,314	25,600	1,285	5.3	941	1,000	58	6.2
その他のレジャー・サービス業	17,258	16,800	△458	△2.7	1,020	800	△220	△21.6
調 整 額	△2,211	△2,200	—	—	△114	△100	—	—
建 設 業	41,849	43,700	1,850	4.4	2,337	2,400	62	2.7
そ の 他 の 事 業	2,278	2,900	621	27.3	178	100	△78	△44.1
合 計	261,237	259,600	△1,637	△0.6	34,726	31,900	△2,826	△8.1
調 整 額	△33,363	△30,400	—	—	△755	△400	—	—
連結損益計算書計上額	227,874	229,200	1,325	0.6	33,971	31,500	△2,471	△7.3

2. 金融収支 (連結)

	2017年9月期 (実績)	2018年9月期 (実績)	比較増減	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	比較増減
受取利息及び配当金	百万円 472	百万円 617	百万円 145	百万円 792	百万円 1,000	百万円 207
支払利息	2,537	2,284	△252	4,905	4,700	△205
金融収支	△2,064	△1,667	397	△4,113	△3,700	413

3. 借入金及び社債残高 (連結)

	2018年3月期 (実績)	2018年9月期 (実績)	比較増減	2019年3月期 (予想)	比較増減
借入金及び社債残高	百万円 465,901	百万円 469,039	百万円 3,138	百万円 499,700	百万円 33,798

4. 投資額 (連結)

	2017年9月期 (実績)	2018年9月期 (実績)	比較増減	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	比較増減
投資額	百万円 16,674	百万円 22,306	百万円 5,632	百万円 43,653	百万円 63,700	百万円 20,046

5. 減価償却費 (連結)

	2017年9月期 (実績)	2018年9月期 (実績)	比較増減	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	比較増減
減価償却費	百万円 13,195	百万円 13,087	百万円 △107	百万円 26,645	百万円 27,600	百万円 954

6. 鉄道旅客収入及び輸送人員表 (個別)

		2017年 9月期 (実績)	2018年 9月期 (実績)	比較増減	増減率	2018年 3月期 (実績)	2019年 3月期 (予想)	比較増減	増減率
旅客 収入	定期外	百万円 17,915 (4,240)	百万円 17,612 (4,260)	百万円 △302 (19)	% △1.7 (0.5)	百万円 35,464 (8,775)	百万円 35,436 (8,755)	百万円 △28 (△19)	% △0.1 (△0.2)
	定期	11,496 (703)	11,459 (724)	△37 (20)	△0.3 (3.0)	22,488 (1,395)	22,449 (1,436)	△39 (41)	△0.2 (2.9)
	合計	29,411 (4,944)	29,072 (4,984)	△339 (40)	△1.2 (0.8)	57,953 (10,170)	57,885 (10,192)	△67 (21)	△0.1 (0.2)
輸送 人員	定期外	千人 49,111 (5,200)	千人 48,578 (5,252)	千人 △533 (52)	% △1.1 (1.0)	千人 97,911 (10,678)	千人 97,847 (10,729)	千人 △64 (51)	% △0.1 (0.5)
	定期	72,444 (2,252)	72,482 (2,314)	38 (62)	0.1 (2.8)	140,568 (4,475)	140,726 (4,605)	158 (130)	0.1 (2.9)
	合計	121,555 (7,452)	121,060 (7,566)	△495 (114)	△0.4 (1.5)	238,479 (15,153)	238,573 (15,334)	94 (181)	0.0 (1.2)

注 1. 輸送人員は千人未満を四捨五入で表示しております。

2. () 内は、空港線の数値を内数で表示しております。